



発行所

〒999-7601

山形県鶴岡市藤島字古楯跡221

山形県立庄内農業高等学校

瑞穂同窓会

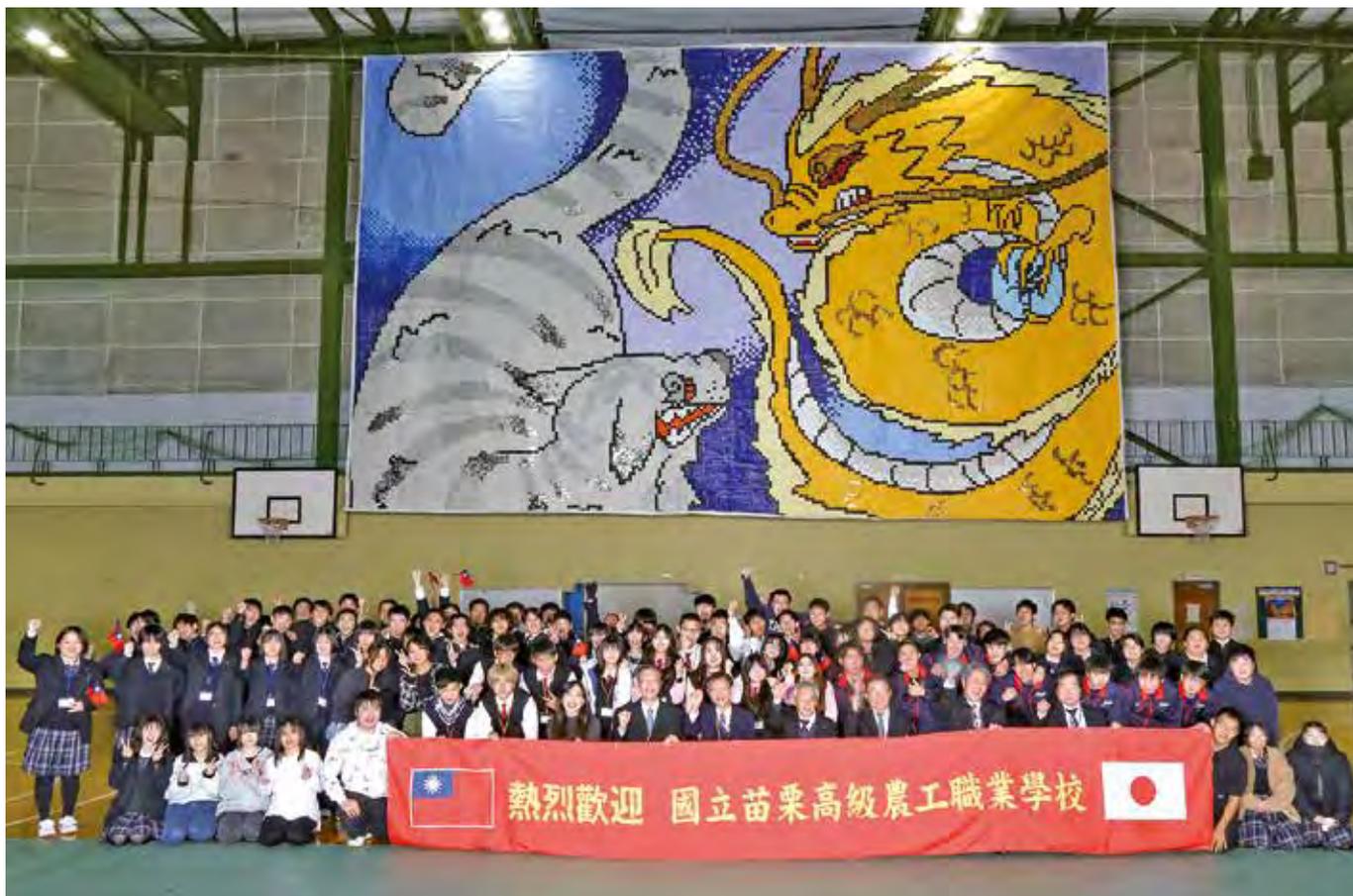
電話 0235 (64) 2151

FAX 0235 (64) 2404

E-mail shono@shonai-ah.ed.jp

印刷所

J A 印刷山形



巨大絵『龍と虎』 令和5年12月13日(水) 台湾「国立苗栗高級農工職業学校」との国際交流・記念撮影

(龍：作物の五穀豊穡を願い豊作祈願、虎：12月に本校と姉妹校である台湾「国立苗栗高級農工職業学校」から訪れる生徒たちの安全祈願の意味を込めて)

# 庄内農校歌

作詞 土井晚翠  
作曲 辻 順治

一 国の大木農の業

学び修むる庄内の

我が三郡の若き子等

ひたひたにかさす象徴の

徳は千万の民の糧

二 鳥海月山羽黒山

水は石に負ふ最上川

山河自然の雄大を

朝な夕なを眺めつゝ

浩然の氣を育つ子等

三 あ、庄内の農学の

校に集る若き友

感謝に充ちて天職の

清きを奉じ末遠く

その向ふの道を進え

第四十二期生

志田鶴峰

ご挨拶



同窓会長  
齋藤 隆

会員の皆さまには、ご健勝で  
お過ごしのことと存じます。日ご  
ろより本会事業にご理解とご支  
援をいただき感謝申し上げます。

令和 6 年、年末から雪のない  
正月を迎えましたが、元旦早々  
に石川県能登半島大地震があり、  
津波警報が数時間テレビで放映  
されました。また、家屋の倒壊・

ご挨拶



校 長  
坂井 孝朗

瑞穂同窓会の皆様には、日頃  
より本校の教育活動に御支援を  
賜り、深く感謝申し上げます。

令和元年度末より続いたコロ  
ナ禍も、昨年五月の連休明け以  
降は季節性インフルエンザと同  
等の対応となり、学校ではこれ  
まで多くの制限が行われていた

輪島市の大火災等の映像から、  
あの酒田大火や 3・11 東日本大  
震災を思い出された方も多かつ  
たのではないのでしょうか。鶴岡・  
酒田市では津波警報が発せられ  
最大 5 千人を超える皆さんが避  
難したとのことです。改めて自  
然界の壮大な力を感じたところ  
でもありません。この度の大地震  
により被災された皆さまに心よ  
りお見舞い申し上げます。

さて、本校は令和 3 年コロナ  
禍の中、創立 120 周年式典を  
挙行したところでありました。同  
窓生は、令和 5 年 3 月の卒業生  
を含め 1 万 7 千名を超えます。  
少子化が進む中、本校だけでな  
く県内高校の入試志願者状況は  
厳しいものがあります。県教委

教育活動の回復に向け、様々な  
取り組みを進めております。

「ポストコロナにおける教育  
活動の回復と充実」を重点目標  
に掲げ、これ迄止む無く中止や  
縮小が続いてきた行事等につい  
て、検討と準備を重ねながら、  
目標の実現に向け着実に取り組  
んでいるところであります。

本年度、本校は創立 122 周  
年を迎えております。コロナ禍  
という未曾有の状況にあっても、  
生徒・保護者・職員そして同窓  
会が協働し、多くの御支援と御  
協力が集結することによって、  
本校の教育活動は、各分野にお  
いて充実した成果を挙げること  
に繋がっております。  
昨年度は、学校農業クラブ全

が発表した数字をみると、軒並  
み定員割れしている公立学校数  
の多さに驚いたところです。併  
せて実業高校関係では、本校よ  
り厳しい学校が多かったように  
思います。

田川地区においては、皆さま  
ご承知の通り昨年 135 年の歴  
史を誇る鶴岡南高校の閉校式典  
が開催されました。その前 10 月  
には鶴岡北高校の閉校式典も開  
催されたところであり、令和 6  
年 4 月からは中高一貫校（致道  
館）としてスタートすることに  
なっております。本校では、令和  
6 年度入学者選抜から県外から  
の志願者を募集している学校に  
加えられたところでもあります。  
一段と少子化が進む中において

国大会（北陸）において、本校  
史上初となる意見発表優秀賞を  
受賞しましたが、今年度は平板  
測量競技会で県大会優勝を掴み  
県代表として全国大会（熊本）  
出場を果たしてくれました。

部活動においては、剣道部が  
夏の県高校総体では惜しくも優  
勝を逃したものの、堂々の団体  
準優勝。続く秋の県新人大会で  
は、見事 43 年振りに団体優勝を  
果たしました。東北大会をはじめ、  
全国選抜大会への出場を目指  
して、今後も剣道部諸君の奮  
闘が期待されております。

本校では地域と連携・協働し、  
農業の学びを通して地域に貢献  
し活躍する人材育成に取り組ん  
でおります。本校 PTA は、学

は、「地域から必要とされる学  
校」「地域から愛される学校」  
の姿が大切だと思えます。校長  
先生が先頭に立ち教職員の皆さ  
んが、本校の魅力発信等に努力  
され、受験生の確保に取り組ま  
れていきます。在校生の減少傾向  
について、脈々と受け継がれて  
きた本校の歴史と伝統に危機感  
を抱いています。そんな中、鶴  
岡 S E A D S 校長百瀬清昭氏が、  
山形新聞提言で「農業はいのち  
を育て、夢を育む仕事。田畑が  
人を育てる」と述べています。  
農業を学んだ一人として暖かみ  
と安堵感を覚えたところです。  
結びに、母校の発展と会員皆さ  
まのご健勝ご活躍を祈念しあい  
さつとします。

校と共に地域と連携した教育活  
動への貢献が評価され、昨年度  
文部科学大臣より表彰をいただ  
きました。続いて本年度は「庄  
農うどん大作戦」等、地域と連  
携・協働した教育活動が評価さ  
れ、教職員一同が優秀組織とし  
て文部科学大臣表彰の榮譽にあ  
ずかりました。これらは偏に、  
本校の教育活動を支える同窓  
会・PTA の皆様が、長年にわ  
たり御支援を惜しまず、絶えず  
御協力いただいた賜であります。  
今後とも地域の期待に応えるべ  
く、教育活動に邁進して参りま  
すので、皆様の変わらぬ御支援  
をよろしくお願いいたします。

総 会 報 告

六月二十九日(木)瑞穂会  
館において総会が開催されま  
した。

- (一) 令和四年度事業報告  
並びに決算報告につい  
て・会計監査報告
- ① 令和四年度瑞穂同窓会  
基本金積立金決算
- ② 令和四年度瑞穂同窓会  
経常費収支決算
- (二) 令和五年度事業計画  
並びに予算案について
- (三) 役員改選について
- (四) その他

(一) について  
原案通り承認されました。

(二) について  
原案通り承認されました。

(三) について  
原案通り承認されました。

(四) その他  
同窓会車両について、令和  
七年一月にリース契約が切  
れることの報告と今後の検  
討について事務局よりあり  
ました。

(記録 齋藤浩紀・加藤啄弥)



褒章・叙勲受章者

旭日単光章

松浦 敏 殿

『旭日単光章』喜びの声

松浦 敏

この度は、一農業者である私  
が、栄えある旭日単光章叙勲の  
栄に浴した事は、身に余る光榮  
と感謝を申し上げる次第です。

在学中に担任の渡部充夫先生  
より地域の農業の大切さを教示  
され、卒業と同時に農業を志し  
た自分は数多くの先輩、同志、  
そして地域の皆さんと地域農業  
振興の大切さを柱にしつつ色々  
な活動を通して歩んできました。  
57年の農業人生が評価されたも  
のと同時に地域農業の大切さが  
改めて認めて頂いたものと思ひ、  
これまで一緒に活動してきた地  
域の皆さん始め数多くの同志の  
皆さんと喜びを共にするところ  
です。

厳しい環境下ですが、これか  
らも元気である限り、山あり、  
川あり、海あり、そして平野が  
ある、この庄内農業を守って行  
けるように多くの皆さんと今後  
も活動できたらと思う次第です。  
叙勲ありがとうございます。

永年勤続表彰者 10年



学校技能員 技能長 前田 誠

はじめまして、技能長（学校  
技能員）をしております前田と  
申します。

この度は永年勤続表彰を賜り  
有難うございました。これもひ  
とえに教職員はじめ同窓会の皆  
様方の支えがあつての事と深く  
感謝申し上げます。

私は平成26年度より本校にお  
世話になり、今年で10年目にな  
ります。本校に異動する前は、  
各県立病院の電気設備全般を管  
理監督する電気主任技術者をして  
おりました。日本海病院11年、  
新庄病院8年河北病院2年と渡  
り歩き最後は中央病院に行く予  
定でしたが、家庭の事情で庄内  
を希望したところ本校に異動に  
なりました。異動してきた当初  
は外仕事の経験もないため何を  
しなければならぬかも分から  
ず随分と苦労いたしました。そ  
んな中、特に農業科の先生方か  
らは色々ご指導、ご支援頂き  
今現在も色々助けて頂いてお  
ります。大変感謝しております。  
この場を借りてお礼申し上げます。

これからの微力ではありますが  
が本校のために一生懸命に努め  
ていきたいと思ひますので、何  
卒、宜しくお願い致します。

支部だより

藤島地区連絡協議会会長 工藤正喜

4年ぶりに藤島地区活動セン  
ター大ホールで地域交流会を開  
催した。ピアノの伴奏で校歌合  
唱の後、開会行事に入り、同窓  
会長、校長の祝辞に続き県議  
議員、鶴岡市長、亀井文行やま  
がた特命観光や姫大使等のメ  
ッセージが披露された。  
交流会長  
の私は学生  
達で育てた  
農産物の販  
売実習で買  
った地元の方  
披露された。



同窓会役員名簿

- 【顧問】 新田嘉一 土井博
- 【会長】 齋藤隆
- 【副会長】 阿部昇司 佐藤恵美子
- 【理事】 坂井孝朗 板垣允俊
- 【監事】 成澤正身 熊田洋勝
- 【評議員】 佐藤伸 加藤欣也
- 【支部長】 長南進 加藤正彦
- 【支部長】 石井善兵衛 佐藤才
- 【支部長】 相馬一廣 高橋勉
- 【支部長】 池田源衛
- 【支部長】 佐藤芳彌 阿部努
- 【支部長】 蓮池昇
- 【支部長】 岡部彌一郎 野口一広
- 【支部長】 小林茂吉 菅原弘行
- 【支部長】 工藤正喜 加藤均
- 【支部長】 長南等 吉宮茂
- 【支部長】 日下部市雄 土屋真佐見
- 【支部長】 國井和雄 池田伸一
- 【支部長】 五十嵐庄一 齋藤吉蔵
- 【支部長】 鈴木木敬一 木村陽一
- 【支部長】 藤原潔 松浦賢
- 【支部長】 難波衛市 後藤勇
- 【支部長】 松本文雄 佐藤幸喜
- 【支部長】 齋藤成司 佐藤一男
- 【支部長】 佐藤守 川村章一
- 【支部長】 島田良彦 齋藤努
- 【支部長】 佐々木知夫
- 【支部長】 富樫文雄
- 【支部長】 後藤孝之助
- 【支部長】 池田源衛
- 【支部長】 富樫由
- 【支部長】 石川清
- 【支部長】 長南等 吉宮茂
- 【支部長】 日下部市雄 土屋真佐見
- 【支部長】 國井和雄 池田伸一
- 【支部長】 五十嵐庄一 齋藤吉蔵
- 【支部長】 鈴木木敬一 木村陽一
- 【支部長】 藤原潔 松浦賢
- 【支部長】 難波衛市 後藤勇
- 【支部長】 松本文雄 佐藤幸喜
- 【支部長】 齋藤成司 佐藤一男
- 【支部長】 佐藤守 川村章一
- 【支部長】 島田良彦 齋藤努
- 【支部長】 佐々木知夫
- 【支部長】 富樫文雄
- 【支部長】 後藤孝之助
- 【支部長】 池田源衛
- 【支部長】 富樫由
- 【支部長】 石川清

から「安くて美味しかったから  
また来ての」と喜ばれた事を思  
い出し、これからは学校と地元  
同窓会が一緒に協力して行  
きたいと挨拶した。  
記念講演で樹木医の渡部佐界  
庄内園芸緑化会長より「緑に親  
しもう」と題しての話の聞き、  
緑の大切さを知る事ができた。  
又、卒業生の歌手佐藤善人さん  
から歌で会を盛り上げでもらい  
有意義な会でありました。

庄内町の集い事務局 奥山俊一

(大和支部長)  
庄内町は瑞穂同窓会、八支部  
で構成されています。コロナ禍  
で過去3回休会しましたが、12  
月2日第4まちづくりセンタ  
で40名の参加者で第6回瑞穂同  
窓会庄内町の集いを開催。吉宮  
茂氏の進行で、齋藤会長の挨拶



坂井校長の学校現状報告。講演  
は卒業生の富樫透庄内町長より  
「庄内町は元気で住みよいとこ  
ろ」の講演を頂き、町づくりへ  
の7つのチェンジ政策と将来像  
を熱く語って頂き参加者も努力す  
ることを確  
認しました。  
講演後は  
太田重義氏  
の発声で乾  
杯、懇親会  
を和気諱々  
のもと会員  
交流で過ご  
しました。  
来年も参  
加し元気で  
頑張ろうと  
皆で確認し  
ました。

【事務局】 齋藤智洋 長南優  
成澤幸喜 叶野哲 齋藤浩紀  
佐竹正浩 佐藤政宏 土門涉  
加藤啄弥 池田まゆみ

新副会長・支部長紹介

- 【新副会長】 齋藤 久
- 【新支部長】
- 【長沼支部】 加藤 均
- 【東栄支部】 上林 淳
- 【黄金支部】 松浦 賢
- 【東平田支部】 佐藤 一男
- 【中平田支部】 岩崎 博
- 【平田支部】 富樫 文雄

謹んで弔意を表します(敬称略)

- 工藤 啓一 (栄支部)
- 齋藤 綺斗 (狩川支部)
- 高橋 栄吉 (遊佐支部)
- 長坂 謙治 (旧職員)
- 齋藤 良 (旧職員)

# 農場だより



## 作物

今年度は夏の猛暑の影響で米の品質が低下し、2等米や3等米という残念な結果となりました。しかし、そんな中でもミルキークイーンが『あなたが選ぶ日本一おいしい米コンテスト』の高校生部門で『優秀金賞』に輝くことができました。9月にはJGAPの維持審査が行われ維持認証を受けることができました。これからも良食味の生産、JGAP維持を目指し、『安心・安全な米づくり』に取り組みたいと思います。

## 野菜

今年度、新型コロナウイルス感染症が5類に移行されコロナ禍で中止となっていた春先の野菜苗販売を4年ぶりに再開する

# 令和5年度卒業生進路先一覧

※敬称略。五十音順。( )内数字は複数決定数

### 【就職】27名

〈県内〉24名 株式会社プレスステージ・インターナショナル山形BPOパーク、株式会社ケーアイロードメンテナンス、株式会社庄内クリエイト工業、株式会社まる味食品八菜島GPセンター、株式会社ファンシーフラワー、株式会社マルハチ、株式会社あいとサービス、株式会社ミウラカーズ・ワン、株式会社山本組、オリエンタルモーター株式会社、加藤建設管工株式会社、株式会社山形飛鳥(2)、株式会社九兵衛旅館、阿部建設株式会社、株式会社三洋、株式会社庄内浜食品、株式会社グリーンメタル、株式会社平田牧場、有限会社木村屋、株式会社コミュニティ新聞社、医療法人社団みつわ会、社会福祉法人恵泉会、社会福祉法人の花荘

〈県外〉1名 株式会社ハマケイ

### 【公務員】3名

自衛隊一般曹候補生(海上)、自衛隊一般曹候補生(陸上)(2)

### 【進学】16名

#### 〈4年制大学〉3名

東北農林専門職大学(農林業経営学部農業経営学科)、新潟食料農業大学(食料産業学部食料産業学科)、東北公益文科大学(公益学部公益学科)

#### 〈大学校〉7名

山形県立農林大学校(林業経営学科(2)、野菜・花き経営学科、稲作経営学科、農産加工経営学科)、山形県立産業技術短期大学校庄内校(IT会計ビジネス科)、日本航空大学校北海道(航空技術科)

#### 〈専門学校〉6名

新潟デザイン専門学校(グラフィックデザイン科)、新潟農業・バイオ専門学校(バイオテクノロジー科)、国際ビューティーモード専門学校(ヘアメイク科)、仙台リゾート&スポーツ専門学校(スポーツインストラクター科)、仙台こども専門学校(保育科)酒田調理師専門学校(高度調理技術科)、山形県立庄内職業能力開発センター(金属技術科)

## 草花

昨年度までに続き、藤島歴史公園や福祉施設での花壇整備活動を通して、地域の皆様との交流を深めることができました。今年度も天候不順によるシクラメン等への影響が見られましたが、各所で好評をいただきました。今後は、地域の卒業式等を彩るサイネリアの栽培、春花壇用の育苗等に

ことができ、地域の方々に好評を得ることができました。作付けについては例年並みに植え付けすることはできませんが、夏の高温、水不足によっての生育不良、収量減収など大変な年となってしまいました。しかし、無事に収穫の秋を迎え地域の方々へ高品質の野菜を提供することができました。引き続き高品質の野菜を提供できるよう取り組んでいきたいと思

## 果樹

果樹部門については、生徒の減少や教育課程改編による授業時数の縮小によって、現在の果樹園の維持・管理が以前よりも



引き続き注力してまいります。また「やまがた雪未来国スポ」でのプランター・飾花に向けた栽培活動も含め、生徒・教員共に各種デジタル化設備を活用した実習・研究活動を継続していく所存でございます。

負担が大きくなっているのが現状です。そうした中でも、履修生徒の懸命な管理学習や実習によって、毎年美味しい果実の収穫・生産ができており、販売実習では、問い合わせや注文などを多数頂くなど、周辺地域の方々からはとても喜んでいただいております。今後も、教育資源としての果樹園の維持・管理に努めてまいります。



## 食品加工

加工部門では、「庄農うどん」や「ニューピス」などの加工品を製造・販売しています。ニューピスにつきましては、おかげさまで今年60周年を迎えることができました。今年度もつるか大産業祭、麵フェス、庄農祭など沢山の地域イベントや行事において「庄農加工品」を販売させていただきました。毎回完売ということで、大変ご好評いただいております。引き続き加工部門は地域活性化、そして地方創生を意識した取り組み

## 畜産



を今後も続け、庄内農業高校の生徒が今後も地域と共に、地域を盛り上げていけるよう活動してまいります。

今年度も引き続き伝染病対策の一環として、消毒箇所を設置や飼養衛生管理の徹底はもちろんのこと、外部から動物が侵入できないように畜舎の周囲に防護柵のネットを設置するなど徹底は図りました。8月に牛、12月に豚を出荷し、現在は山羊・鶏を飼育しています。新カリキユラムに並び、今年度で畜産部門は終わることとなりますが、畜産に携わっていただいた先生、生徒、関係機関全ての方に厚く御礼申し上げます。これまで有り難うございました。



剣道部



食料生産科3年 坂本 琉成

県総体男子団体準優勝、  
東北大会に出場して

私は、剣道部に入学した時に東北大会、インターハイ出場を目標に日々の稽古に取り組みました。しかし、昨年度までは大会で中々入賞することができず、悔しい思いをたくさんしました。3年生になりキャプテンとしてチームをまとめ、県大会ではチーム一丸となって大会に臨み、県2位になることができました。あと一步のところまでインターハイを逃しましたが、東北大会に出場することができました。

剣道部



食料生産科2年 山口 優晴

県新人男子団体優勝

私たち剣道部は、11月4日、5日に寒河江市民体育館で行われた、県高校新人大会に出場し本校43年ぶりとなる優勝を勝ち取りました。今回、このような

結果を出せたのは先生方やOBの方々、いつも側で支えてくださる保護者の方々の力があつたからだと感じています。

私たちは、インターハイ出場を目標に掲げ、日々稽古に励んでいます。今回の優勝は私たちにあって、大きな自信とやりがいに変わり、部員一人一人が今度は追われる側になったという自覚を持ち、より一層稽古に力を入れていきます。今回の結果に満足せず、次へつなげられるよう部一丸となり頑張るので、応援よろしくお願いします。

ウェイトリフティング



食品科学科3年 川村 空

インターハイ出場、  
東北総合体育大会3位入賞

私は高校一年生からウェイトリフティングを始めて、インターハイ出場を目標に頑張ってきました。3年生の最後のチャンスを掴み取ることができました。最初で最後のインターハイ、いつも通りの気持ちで落ち着いて試技しようとしたのですが体が強ばって思うように動かず、自己ベストすら挙げられず悔しい結果に終わりました。

同月に行われた東北総合体育大会では、インターハイの悔しさ、この大会で高校最後の試合になることから、インターハイ同様に気合が入りました。結果、C&J、トータルで自己の記録を更新し、最後の試合で東北大会という大きな舞台で、三

位入賞と表彰台に立てたことが本当に嬉しかったです。

農業クラブ



食品科学科3年 五十嵐 香奈

プロジェクト発表  
東北大会優秀賞

私は、プロジェクト発表東北大会に出場し、先輩方が残してきたうどん部の歴史と自分達の活動成果を発表しました。発表の練習では、しっかり声を出すことに意識を行いました。パワーポイントの作成では、見やすいパワーポイントになるようにアニメーションを用いてスライドの作成を行い、時系列や色合いに注意しながら、見る人にストレスを与えないようなパワーポイントを作成しました。最優秀賞を取ることができたのが残念ではありましたが、練習を繰り返してきたことで、優秀賞を取ることができたことは良かったと思います。自分達の活動を後輩に繋げていき、これからの活動に期待したいと思っています。

農業クラブ



食料生産科3年 横山 真人

県意見発表最優秀賞、  
東北大会優秀賞

私は、昨年6月に行われた意見発表県大会で最優秀を受賞し、

8月に岩手県で行われた東北大会に出場しました。発表した内容は課題研究で取り組んでいる稲作と小麦の複合経営についてです。県大会当日、とても緊張する状況でしたが自分の意見が聴衆に届くように気持ちを込めて発表し、最優秀賞を受賞することができました。東北大会からは、質疑応答が加わるため、発表練習の他に、質疑応答対策として小麦の研究内容を思い出しながら適切に答える練習を何度も行いました。東北大会では、今までで一番の発表ができましたが、質疑応答が上手くいきませんが、質疑応答が上手くいきませんでした。残念ながら結果は、優秀賞でした。この活動で得た自分の意見を伝える力、文章力を今後の生活に役立てたいと思っています。

農業クラブ



食料生産科3年 五十嵐 真都

第17回あなたが選ぶ  
日本一おいしい米コンテスト優秀金賞

第17回あなたが選ぶ日本一おいしい米コンテスト高校生部門で庄農産ミルクイーンが優秀金賞を受賞しました。

農業クラブ



食料生産科3年 高山 光

サーベイコンテスト、  
県平板測量競技最優秀賞

私達のチームは農業クラブの測量部門において全国大会へ出場することが出来ました。全国大会を目指すというより、授業の中で誤差無しで測量することにやりがいを感じていく中、県大会でもピッタリいくという気持ちでした。何回も測量を練習するなかで県大会を迎え予定通りの切符を掴みました。夏は練習の数を増やしミスをできるだけ出さないようにしました。東北大会のあとは今まで以上に笹原先生の指導は厳しくなりましたが、そのおかげで全国大会でも落ち着いて取り組むことが出来ました。この経験で私は仲間と協力することの大切さと何事も諦めない忍耐力を得ることが出来ました。

今年一年間、春の播種作業から、夏の暑い日の草刈りなどを乗り越えて収穫した米は品質があまりよくなく米コンテストで決勝大会まで残るかな不安でしたが、決勝まで残りました。高校生部門60点から最終審査6校まで入り優秀金賞を受賞した時はとても嬉しかったし、一年間作業を頑張ってきた良かったと思います。もっとレベルの高い米を作って最優秀金賞を狙い来年度からも米作りを頑張りたいと思います。



令和5年度農業クラブ等成績

校内大会

☆校内意見発表会 5月26日(金)
最優秀 「わが家の経営改善」(小麦栽培への挑戦)
食料生産科3年 横山 真人

優秀 「悠久の文化を獅子と共に紡ぐ」
食品科学科3年 阿部 優汰
県大会出場

優秀 「米粉の可能性を探る」
食品科学科2年 工藤 和歩
県大会出場

優秀 「未来の農業を変える育種家を目指して」
食品科学科3年 五十嵐香奈
「私の就農プラン」夢を追いかけて

優秀 「私が見据えて」食品ロスの脱却から」
食料生産科3年 五十嵐 楓
「将来を見据えて」食品ロスの脱却から」

優秀 「私が描く農業の未来」
食料生産科2年 丸山 夕陽
県大会

☆校内農業鑑定競技会
実物・6月15日(木)・筆記・6月30日(金)

【農業コース】最優秀 A科3年 小林凛太郎
優秀 A科3年 富樫 琉楓
優秀 A科3年 前野 壮汰

優秀 A科1年 若生 琉介
優秀 A科3年 阿部 晃介
優秀 A科2年 仲川 夕陽

優秀 A科1年 吉田 愛美
優秀 A科3年 五十嵐 楓
優秀 A科3年 五十嵐 真都

【食品コース】最優秀 B科2年 高橋 空
優秀 B科2年 工藤 和歩
優秀 B科3年 難波 月愛

優秀 B科2年 阿部 優歩
優秀 B科2年 鈴木 桃香
優秀 B科2年 阿部 優心

優秀 B科2年 上林 夢生
優秀 B科2年 長谷川 柚奈
優秀 B科3年 五十嵐 香奈

優秀 B科2年 若松 千紗
優秀 B科3年 櫻井 萌々花
※最優秀の両名は全国大会出場

☆校内プロジェクト発表会 11月8日(水)

最優秀 食品科学科3年
五十嵐 香奈 他5名

「庄農うどん大作戦!」season5
県大会出場

優秀 食料生産科3年
佐々木雄大 他7名
「私たちのSDGs」
県大会出場

優秀 食料生産科3年
土門 結音 他3名
「水稲栽培の努力軽減」(直播栽培で春作業らくらく)

優秀 食料生産科3年
富樫 琉楓 他2名
「ゆきから」(収量UP大作戦)

優秀 食料生産科3年
高山 光 他3名
「水稲育苗ハウスを活用したブドウ栽培」
県大会出場

☆サーベイコンテスト 6月7日(水)
会場：山形県総合運動公園
「平板測量の部」

優秀 庄内農業高校Aチーム
食料生産科3年 高山 光
武田真陽留

【UAV測量の部】
準優勝 食料生産科2年 小野 凌誠

☆県平板測量競技会 6月7日(水)
会場：山形県総合運動公園
最優秀 庄内農業高校Aチーム

優秀 食品科学科3年 丸山 将志
食品科学科3年 丸山 将志

☆県農業情報処理競技会 6月21日(水)
会場：上山明新館高校
出場 食品科学科3年 五十嵐香奈
出場 食品科学科2年 上林 夢生

☆県意見発表会 6月22日(木)
会場：庄内農業高校
最優秀 食料生産科3年 横山 真人

優秀 食料生産科3年 横山 真人
「わが家の経営プラン」(小麦導入への道)

出場 食品科学科2年 工藤 和歩
「開発・保全・創造」
東北大会出場

出場 食品科学科3年 阿部 優汰
「米粉の新たな可能性を見出す」
東北大会出場

☆県プロジェクト発表会 12月7日(木)
会場：山形テルサ
優秀 食料生産科3年 小林凛太郎 他7名

優秀 食料生産科3年 小林凛太郎 他7名
「次世代」(庄内米)
生産プロジェクト「省力化」(コスト)

優秀 食料生産科3年 小林凛太郎 他7名
「軽減」(高品質化)を目指して

優秀 食料生産科3年 小林凛太郎 他7名
「ゆきから」
収量UP大作戦(庄内産小麦の栽培)

優秀 食料生産科3年 小林凛太郎 他7名
技術向上(安定生産を目指して)

優秀 食料生産科3年 小林凛太郎 他7名
「私たちのSDGs」

優秀 食料生産科3年 小林凛太郎 他7名
「資源循環型農業への取り組み」

優秀 食料生産科3年 小林凛太郎 他7名
「開発・保全・創造」(私たちのSDGs)

優秀 食料生産科3年 小林凛太郎 他7名
「資源循環型農業への取り組み」

優秀 食料生産科3年 小林凛太郎 他7名
「開発・保全・創造」(私たちのSDGs)

優秀 食料生産科3年 小林凛太郎 他7名
「資源循環型農業への取り組み」

優秀 食料生産科3年 小林凛太郎 他7名
「開発・保全・創造」(私たちのSDGs)

優秀 食料生産科3年 小林凛太郎 他7名
「資源循環型農業への取り組み」

☆全国大会
☆第74回日本学校農業クラブ連盟全国(熊本)大会
10月25日(水)・26日(木)
「平板測量競技会」
会場：えがお健康スタジアム(熊本市)
出場 庄内農業高校Aチーム
食料生産科3年 高山 光
武田真陽留

優秀 庄内農業高校Aチーム
食料生産科3年 高山 光
武田真陽留

斎藤明日花
齋藤沙希子
清野 瑞季

「私たちの地域活性化プロジェクト」
「庄農うどん大作戦!」

「開発・保全・創造」

「米粉の新たな可能性を見出す」

「次世代」(庄内米)

「軽減」(高品質化)を目指して

「ゆきから」

「資源循環型農業への取り組み」

「開発・保全・創造」(私たちのSDGs)

「資源循環型農業への取り組み」

「開発・保全・創造」(私たちのSDGs)

「資源循環型農業への取り組み」

「開発・保全・創造」(私たちのSDGs)

「資源循環型農業への取り組み」

「開発・保全・創造」(私たちのSDGs)

「資源循環型農業への取り組み」

「開発・保全・創造」(私たちのSDGs)

「資源循環型農業への取り組み」

最優秀賞



農業クラブ：  
県意見発表会



農業と環境（生育調査）

優秀賞



農業クラブ：  
県家畜審査競技会



野菜部門（野菜苗販売）

優秀賞



農業クラブ：  
県プロジェクト発表会



果樹（学科選択）

令和5年 庄農生活動風景

優秀賞



農業クラブ：  
東北プロジェクト発表会



農業部うどん班  
（庄農うどん大作戦）

令和 4 年度 庄内農業高等学校瑞穂同窓会事業報告 (令和 5 年 6 月 29 日)

Table with 6 columns: 月日, 事業内容, 備考, 月日, 事業内容, 備考. Rows include activities like 瑞穂同窓会三役会, 瑞穂同窓会理事会評議員会, 瑞穂同窓会総会, and 各支部総会.

令和 4 年度 庄内農業高等学校瑞穂同窓会経常費収支決算書 (令和 5 年 6 月 29 日)

Income and Expense Statement. Includes sections for 収入の部 (Income) and 支出の部 (Expenses) with detailed itemized data and totals.

- 1. 会報の発行 第67号を3月に発行する。
2. 感謝状の贈呈 同窓会役員への感謝状の贈呈。
3. 記念品の贈呈 褒章叙勲受章者並びに本校永年勤続者に記念品を贈る。
4. 奨励活動 在校生のクラブ活動の振興を援助し、または卒業生で名声を博した者へ奨励金を贈り後援する。
5. 弔慰 役員等に不幸があった際に弔電・香華料を贈る。会員に不幸があつて支部より報告があれば会報に記載し弔慰を表す。
6. 同期会の奨励 還暦時の同期会について、20,000円を助成する。
7. 支部活動の援助 各支部における総会並びに事業に対し、助成する。
8. その他

令和 5 年度 庄内農業高等学校瑞穂同窓会予算 (令和 5 年 6 月 29 日)

Budget Statement for Rinsen High School Alumni Association for the 5th year of Reiwa. Includes income and expense sections with detailed budgeted amounts and comparisons.

編集後記 第67号の編集にあたり、無事に発行することができましたことに関係の皆様によりお礼申し上げます。今年度も生徒の活躍が多く見られたことで特別寄稿を掲載しておりますので、ご覧いただければ幸いです。今後とも会員の皆様のご指導・ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い致します。会員の皆様の益々の御健勝を祈念申し上げます。 斎藤智洋 (第92回卒業)